

- 下記のキーワードに該当する場合、ドクターヘリの要請または出動を行う。患者状況をみた時点でドクターヘリが必要ないと判断された場合には、要請をキャンセルしてもかまわない。

A、指令担当または出動途中救急隊要請キーワード

- * 原則として119通報内容が下記のキーワードに一致する場合、指令担当は同時要請を行う。
- * 指令担当からの要請がなくても出動途中救急隊が収集した情報が下記のキーワードに一致する場合、救急隊にて要請を行う。

(1) 外傷

- ・自動車事故： 閉じ込められている
横転している
車外放出された
車体が大きく変形している
歩行者、自転車が自動車にはねられた
動けないけが人が2人以上いる
- ・オートバイ事故： かなりのスピード（法定速度以上）で衝突した
運転者がオートバイから放りだされた
車との接触、転倒
歩行者、自転車がバイクと衝突
運転者が動けない
- ・転落・転倒： 2階以上の高さより転落
転落、下がコンクリート（高さ関係なし）
転落後、手足がしびれるまたは動かない
転落後、腰が痛い
山間部での滑落
- ・窒息事故： 溺れている
窒息している
生き埋めになっている
子供が喉をつまらせた
- ・各種事故： 機械に挟まれた
機械に巻き込まれた
列車、バス、航空機、船舶、爆発、落雷
- ・障害事件： 撃たれた、刺された、殴られて意識が悪い

(2) 呼吸・循環不全

- ・40歳以上の胸痛または背部痛（胸背部に関する痛みすべて）
- ・呼吸困難 息が苦しい、息ができない

(3) 脳卒中

- ・突然の激しい頭痛
- ・急に呂律がまわらなくなった/ 急に言葉が出なくなった/急に言葉が聞き取りづらくなった
- ・（大人で）急によだれが出始めた
- ・急に手、足が不自由になった
- ・急に倒れて意識がない

- 下記のキーワードに該当する場合、ドクターヘリの要請または出動を行う。患者状況をみた時点でドクターヘリが必要ないと判断された場合には、要請をキャンセルしてもかまわない。

B、現着後救急隊要請キーワード

* 救急隊現着後、以下のキーワードに一致する場合は救急隊により要請を行う。

(1) 外傷

- ① 受傷機転が高エネルギー外傷と判断
- ② 初期評価の異常
- ③ 全身観察の異常
- ④ 救出に時間を要する
- ⑤ 歩行不可の傷病者が2名以上
- ⑦ 広範囲（全身の1/3以上）熱傷または気道熱傷
- ⑧ 電撃症

* 気胸、血胸、フレイルチェスト、気道閉塞、心タンポナーデ、腹部臓器損傷、骨盤骨折、JCS2桁以上の頭部外傷、脊髄損傷など疑わせる所見あれば、必ず要請すること。

(2) 呼吸・循環不全

病院搬送までに気道、呼吸、循環が保たれず、気管挿管、輸液、薬剤投与が必要と判断する場合

例) 喘息重積発作、アナフィラキシー、急性心不全、急性心筋梗塞、消化管出血（吐下血）など

急性心筋梗塞疑い
急性大動脈解離疑い
胸部または腹部大動脈破裂疑い
四肢急性動脈閉塞疑い

(3) 脳卒中

突然発症の麻痺、顔面弛緩、言語障害のうち一つでも該当
突然発症の頭痛、嘔気、嘔吐
突然発症の意識障害

(4) 心肺停止

救急隊現着後に心肺停止に陥った場合（救急隊による目撃あり）

救急隊現着時心肺停止で現場で心拍再開した場合

救急隊現着時、目撃ありかつバイスタンダーCPRありかつVF/VTの場合

(5) その他

緊急手術を要する可能性のある疾患（急性腹症、頭蓋内疾患など）
農薬、殺虫剤等の誤飲

- 下記のキーワードに該当する場合、ドクターヘリの要請または出動を行う。患者状況をみた時点でドクターヘリが必要ないと判断された場合には、要請をキャンセルしてもかまわない。

C、要請前出動キーワード

* 基地病院において消防無線傍受内容が以下のキーワードに該当すると運航管理者または運航に関わる医師が判断した場合、消防からの要請前に出動する。

(1) 外因によるもの

1. 重症外傷

- ・高エネルギー外傷
- ・多発外傷
- ・バイタルサイン（意識・呼吸・血圧・脈拍）に明らかな異常を認める外傷
- ・穿通性外傷（刺創、銃創など）
- ・顕著な外出血を伴う外傷
- ・切断指肢

2. 重症熱傷

- ・体表面積の15%以上にわたる熱傷
- ・気道熱傷（意識障害、顔面熱傷、閉鎖空間での受傷など）
- ・化学熱傷
- ・外傷を伴う熱傷（爆発による受傷など）

3. 溺水、窒息

4. 急性中毒

- ・急性薬物中毒
- ・一酸化炭素中毒

5. アナフィラキシー

6. 環境障害

- ・減圧症、偶発性低体温症、熱中症など

(2) 疾病によるもの

1. 意識障害、痙攣、麻痺、強い頭痛（脳卒中など）
2. 強い胸痛・腹痛（心筋梗塞、大動脈疾患など）
3. 呼吸困難（気管支喘息、急性呼吸不全など）
4. バイタルサイン（意識・呼吸・血圧・脈拍）に明らかな異常を認める状態

(3) 心肺停止

1. CPRによって心拍が再開した心肺停止例
2. 初回心電図がVF/VTもしくはPEAである心肺停止例
3. オンラインMC指示医師またはフライトドクターが出動適応と判断した心肺停止例（小児の心肺停止例、偶発性低体温を伴う心肺停止例など）

（注）オンラインMC医師＝長崎医療センター救命救急センター医師

(4) 周産期救急疾患

(5) その他現場にて重篤と判断されたもの

(6) オンラインMC指示医師またはフライトドクターが出動適応と判断したもの

（注）オンラインMC医師＝長崎医療センター救命救急センター医師